

「第16回 平和交流の旅」参加募集要項

2022.4.21

私たち教職員は、戦前の皇民化教育を担った反省から「教え子を再び戦場におくろな」の信念の元、平和憲法・改正前教育基本法の理念に則った教育を行ってきました。悲惨な地上戦を経験し12万人以上の県民の命を失った沖縄では、これまで素晴らしい平和教育実践を数多く残してきました。

しかし、学校現場の多忙化や戦争の記憶が薄れていく中、学校現場における平和教育の実践者が少なくなっているのが現状です。また、高校歴史教科書における沖縄戦「集団自決（強制集団死）」の記述から日本軍の軍命を消し去る検定結果や従軍慰安婦に対する政治家の発言など、歴史修正主義、新自由主義史観が台頭している中で、歴史の真実を子どもたちに伝える実践者の育成が大変重要となっています。

高教組は、平和教育の実践者として現場教職員を育成していくことを目的として、県外の平和運動・学習に学ぶ交流の旅を今年もとりくみます。

1. 日 時：2022年8月4日（水）～7日（日）・・・3泊4日

（※詳細日程については調整中です。）

2. おもな目的地・内容

- ・広島市内戦跡フィールドワーク（平和祈念公園周辺）
- ・大久野島（毒ガス資料館、フィールドワーク）

※見学先については、調整中です。

3. 募集人員：2020年～2022年度新規加入者を優先とし、10人程度とする。

希望者が多い場合は、各支部1人程度とし申込み順とする。

なお、離島支部・久米島高校分会は1人とします。

4. 募集期間

2022年4月22日（金）～5月13日（金）【人員オーバーの場合は本部で調整します。】

※予約の都合上、募集期間で締め切ります。

5. 必要経費

参加者個人負担を3万円とし、その他の経費は、高教組「平和教育実践者育成事業」の財源（平和カンパなど）から補助します。現地での食事等については個人負担とします。

6. 申込み方法

別紙の申込用紙に必要事項を記入の上、高教組本部までFAXにて申し込みください。

※ 送信票をつけずにそのままFAX送信して下さい。

FAX : 098-885-3542

高教組 組織担当：長嶺卓弥 あて

2022年度「平和交流の旅」申し込み用紙

※ 下記の必要事項を記入して、高教組本部にFAXで申し込み下さい。

| 分会名 | 名前 | 年齢 | 連絡先(携帯) |
|-----|----|----|---------|
| 分会 | | 歳 | |

※ **個人負担として3万円**を徴収致します。

※ 航空チケットの予約がありますので、年齢をご記入下さい。

※ **離島参加者については、離島-那覇間の航空賃も別途補助します。**

※ **臨採部組合員も参加可能です。申し込みお待ちしております！**

※参加者は、終了後に感想文を提出（「高教組情報」に掲載）し、平和教育実践活動につなげる。また、「平和交流の旅」報告会を予定しています。

1. 申込み先

高教組本部・・・担当：長嶺卓弥（組織担当）

電話（098）887-1661 FAX（098）885-3542

2. 募集期間 4月22日（金）～ 5月13日（金）まで

※予約の都合上、募集期間で締め切ります。



地下壕(通信所)にて



平和祈念公園



脱原発署名に